

統合校 1 期生便り（能代北高校編）

2年生が上位を独占

【7月18日（水）～ 20（金）】

「HR対抗競技大会」が、本校体育館で行われました。競技種目は「卓球」、「バドミントン」、「バスケットボール」、「バレーボール」の4種目です。

結果は以下のとおりです。

総合	2位	2年1組	2位	2年3組
バドミントン	3位	2年3組		
バスケットボール	2位	2年1組	3位	2年3組
バレーボール	1位	2年1組	2位	2年3組

HR
対
抗
競
技
大
会

アイディア合唱コンクールでは悔しい思いをした2年生でしたが、今大会は3年生を沈黙させる勢いと力強さ、クラスの一体感が見事でした。また総合1位の3年2組と対戦の多かった2年2組は悔しさを表に出さずに、姉妹クラスはもちろん2年生の他のクラスを応援する、模範的な姿を見せてくれました。この調子で2年生が学校をリードしていきたいと思います。



バレーボールは1組と3組が
大熱戦を演じました
決勝



応援も熱を帯び、ポイントが
続々と絶叫の連続でした
決ま

「違いがあって当然」－外務省「高校講座」

【7月4日（水）】

外交官で外務省国際協力局気候変動課の山本佳奈氏をお迎えし、外務省「高校講座」を本校体育館で実施しました。本講座は「統合校開校を来年に控え、外交官から海外の話題に関する話を聴き、国際理解に対する生徒の興味を深めたり関心を高めたりすることで、『グローバルな視野で未来を切り拓く力』の養成につなげる」という目的で行いました。

講演では、外務省や外交官の仕事内容の紹介をはじめ、外交官を目指したきっかけ、あらかじめ2年生から出されていた質問に答える内容も盛り込んで1時間にわたり丁寧に説明していただきました。

とりわけ力を込めて話されていたのは、「グローバルな視点とは、違うことがおもしろいという見方。外国人を相手にした場合、自分と違いがあることが当たり前。違うのは自分のほうである」、「世界全体の問題を自分のこととして受け止めて、自分ができることはないかという見方」であるということでした。

最後に本校生に向けて、「迷ったら取り組んでみる」、「社会人になったらどういう人になりたいかを考え、それが決まったらそれを目指し続ける」、「何事も楽しむように心がける」といったメッセージを残してくださいました。

「違うことがおもしろい」という考え方や、仕事への前向きな姿勢など山本氏から学んだことを早速取り入れて日々の生活を実りあるものにしていきたいと思います。

なお本講座の様子は、外務省のHPにも掲載されていますので、是非ご覧ください。